

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	33	現在、看取り介護の対象の方が3名となっている。これまでも数名の方の看取り介護を実施したが、全職員が看取りの指針に沿った介護を更に充実したい。	全職員が、利用者が尊厳を持つひとりの人間として、安らかな死を迎えることができるように、利用者・家族様の支えともなり得る身体的・精神的支援が十分にできる。	身体的、精神的苦痛、苦悩を出来るだけ緩和し、死に至るまでの期間、その方なりに充実して納得して生き抜くことができる日々の暮らしを営めるように、看取り介護についての勉強会を実施すること、看護師、主治医からの指示・助言・指導を「看取り介護記録簿」として作成し、職員全員が共有する。	10ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。